

人事行政の運営などの状況をお知らせします



詳しくは、市ホームページで公開しています。☎職員課 ☎70・5608。

1 職員数と職員の採用などに関する状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在) 【単位：人】

部門	項目	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		25年	24年		
普通会計部門	議会	8	8	0	
	総務	114	115	△1	機構改革による減
	税務	29	30	△1	機構改革による減
	民生	96(3)	95(3)	1(0)	業務増による増
	衛生	66	66(1)	0(1)	
	労働	-	-	-	
	農林水産	9	9	0	
	商工	8	6	2	業務増による増
	土木	69(2)	76(2)	△7(0)	事務の統廃合縮小 機構改革による減
	計	399(5)	405(6)	△6(1)	<参考>人口1万人当たりの職員数 46.88人
教育部門	59	60	△1	退職者不補充	
消防部門	112	113	△1	その他減	
小計	570(5)	578(6)	8(1)	<参考>人口1万人当たりの職員数 66.97人	
公営企業等	下水道	13	13	0	事務の統廃合縮小による減
	その他	24	23	1	
	小計	37	36	1	
合計	607(5) [666]	614(6) [666]	△7(1) [0]	<参考>人口1万人当たりの職員数 71.32人	

※一般職に属する職員数 ※()内は育児休業代替任期付職員数で、外数 ※[]内は、条例定数の合計

(2) 採用試験実施の状況(24年度採用試験実施結果) 【単位：人】

職種	試験区分	受験者数			1次合格者数			2次合格者数			最終合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
行政	大学卒	186	60	246	95	24	119	24	10	34	9	7	16
	短大卒	6	5	11	4	2	6	2	1	3	0	1	1
	高校卒	4	2	6	2	1	3	2	1	3	1	0	1
建築	大学卒	8	1	9	5	0	5	4	0	4	2	0	2
土木	大学卒(第1回)	6	0	6	5	0	5	4	0	4	0	0	0
	大学卒(第2回)	7	1	8	2	0	2	1	0	1	1	0	1
保健師	大学卒(第1回)	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学卒(第2回)	1	2	3	1	2	3	0	1	1	0	1	1
消防	高校卒	9	0	9	4	0	4	2	0	2	1	0	1
保育士	任期付(第1回)	0	4	4	0	3	3	-	-	-	0	3	3
	任期付(第2回)	0	3	3	0	2	2	-	-	-	0	2	2
合計		227	80	307	118	34	152	39	13	52	14	14	28

主な事業(24年度の新規・拡充事業)

1 元気の力 (福祉、医療)

小児医療費助成の年齢拡大(2億7,347万円) 小学校3年生までだった小児医療費助成の対象年齢を、6年生までに拡大し、小児の健康増進に努め、保護者の経済的負担を軽減しました。

ひとり暮らし高齢者などのごみ個別収集(246万円) 収集所へごみを出すことが困難な高齢者、障がい者のお宅を職員が回り、粗大ごみ以外のごみを週2回、収集しました。

2 産業の力 (農業、商業、工業)

勤労者住宅資金利子への助成(319万円) 勤労者が市内に自己住宅を新築・購入する場合などに、借り入れた住宅資金の利子の一部を助成する事業の対象金融機関を拡大し、勤労者の住宅所有を促進しました。



3 教育文化の力 (教育、文化、スポーツ)

家庭読書の日「ノーテレビ・ノーゲームデー運動」(205万円) 読書を通して子どもの豊かな心を育てるとともに、親子がふれあう時間を充実させるため同運動を展開しました。

土曜まなび場の開催(396万円) 小学生を対象として、土曜日に中村地区センター、南部ふれあい会館で学習の場を提供し、学習意欲を育て、家庭学習の習慣化を図りました。

4 環境の力 (環境、みどり)

太陽光発電設備設置への助成(1,446万円) 太陽光発電設備設置費用の一部助成の対象を一般住宅に加え、共同住宅や事業所にも拡大し、地球温暖化対策を推進しました。

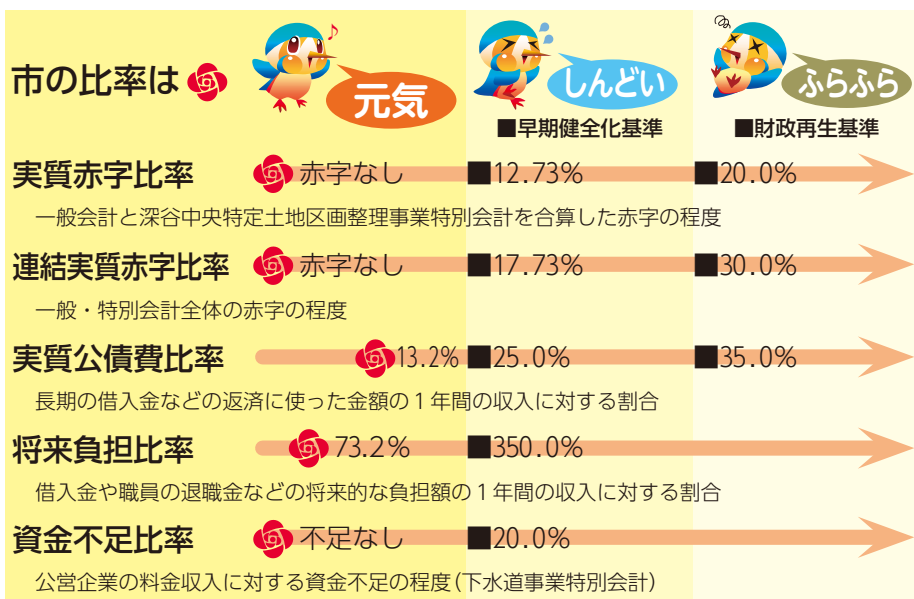
5 安全安心の力 (防災、防犯、消防)

防災倉庫・防災資機材の整備(9,486万円) 応急対策に必要な防災資機材や食糧を備蓄し、地震などの災害に備えました。

◀土曜まなび場を開催

財政指標

市の財政は健全です



(4) 職員手当の状況

区分	綾瀬市		国	
	期末	勤勉	期末	勤勉
24年度支給割合	2.60月分 (1.45月分)	1.35月分 (0.65月分)	2.60月分 (1.45月分)	1.35月分 (0.65月分)
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置：役職加算 5~20%		職制上の段階、職務の級などによる加算措置：役職加算 5~20%	
1人当たり平均支給額(24年度)	1,547千円		-	
退職手当	(23年度支給率)		自己都合	
	勤続20年	23.5月分	勤奨・定年	23.03月分
1人当たり平均支給額	勤続25年	33.5月分	28.88月分	28.788月分
	勤続35年	47.5月分	32.83月分	38.955月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	46.55月分	55.86月分
	16,874千円	26,545千円	55.86月分	55.86月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算) なし		定年前早期退職特例措置(2~20%加算) なし	

※()内は再任用短時間勤務職員に係る支給割合 ※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額

2 職員の給与の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額の状況(25年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
43.5歳	340,941円	437,262円	47.4歳	335,802円	418,958円

(2) 職員の初任給の状況(25年4月1日現在)

区分	綾瀬市	神奈川県	国	
一般行政職	大学卒	181,200円	178,800円	総合職 181,220円 一般職 172,200円
	高校卒	149,800円	144,500円	140,100円
技能労務職	149,800円	143,100円	-	

(3) 一般行政職の級別職員数の状況(25年4月1日現在)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	課長	副主幹	主査	主任主事	主事	主事補	
職員数(人)	27(0)	56(0)	74(0)	75(0)	23(0)	52(0)	38(20)	345(20)
構成比(%)	7.8(0)	16.2(0)	21.5(0)	21.7(0)	6.7(0)	15.1(0)	11.0(100)	100(100)
1年前の構成比	8.6	16.6	16.9	30.1	5.2	12.3	10.3	100
5年前の構成比	7.7	13.8	9.9	40.2	14.9	7.4	6.1	100

※職員数は市の給与条例に基づく行政職給料表の級区分による人数(消防職・税務職・福祉職などを除く) ※標準的な職務内容は各級に該当する代表的な職名 ※()内は再任用短時間勤務職員で、外数